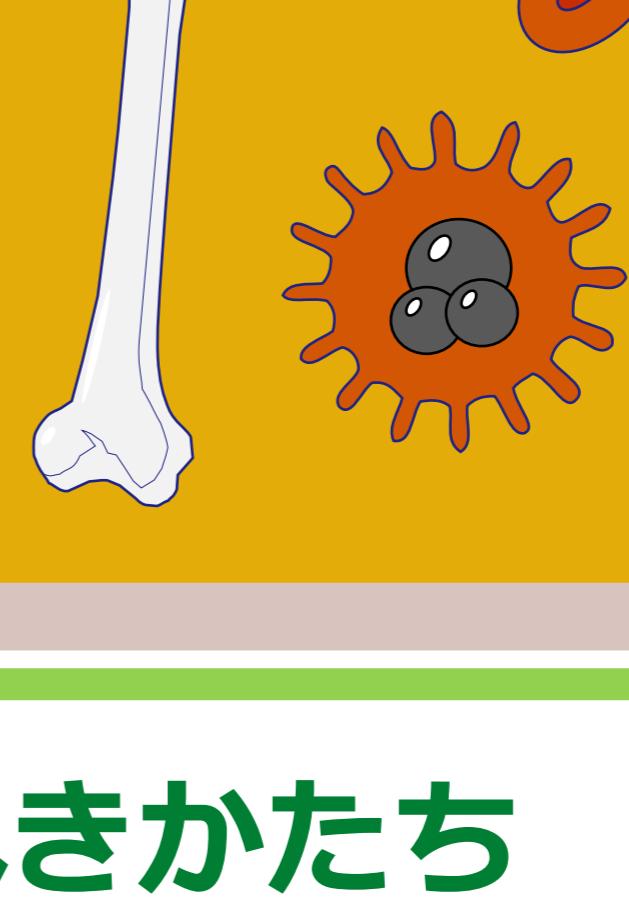


軟骨オルガノイド生体移植による皮下新生骨髓誘導の達成！ ～骨髓不全の新規治療法確立に向けて～

能藤 日向子

北海道大学 大学院 保健科学院

血液再生制御研究室



未来社会のあるべきかたち

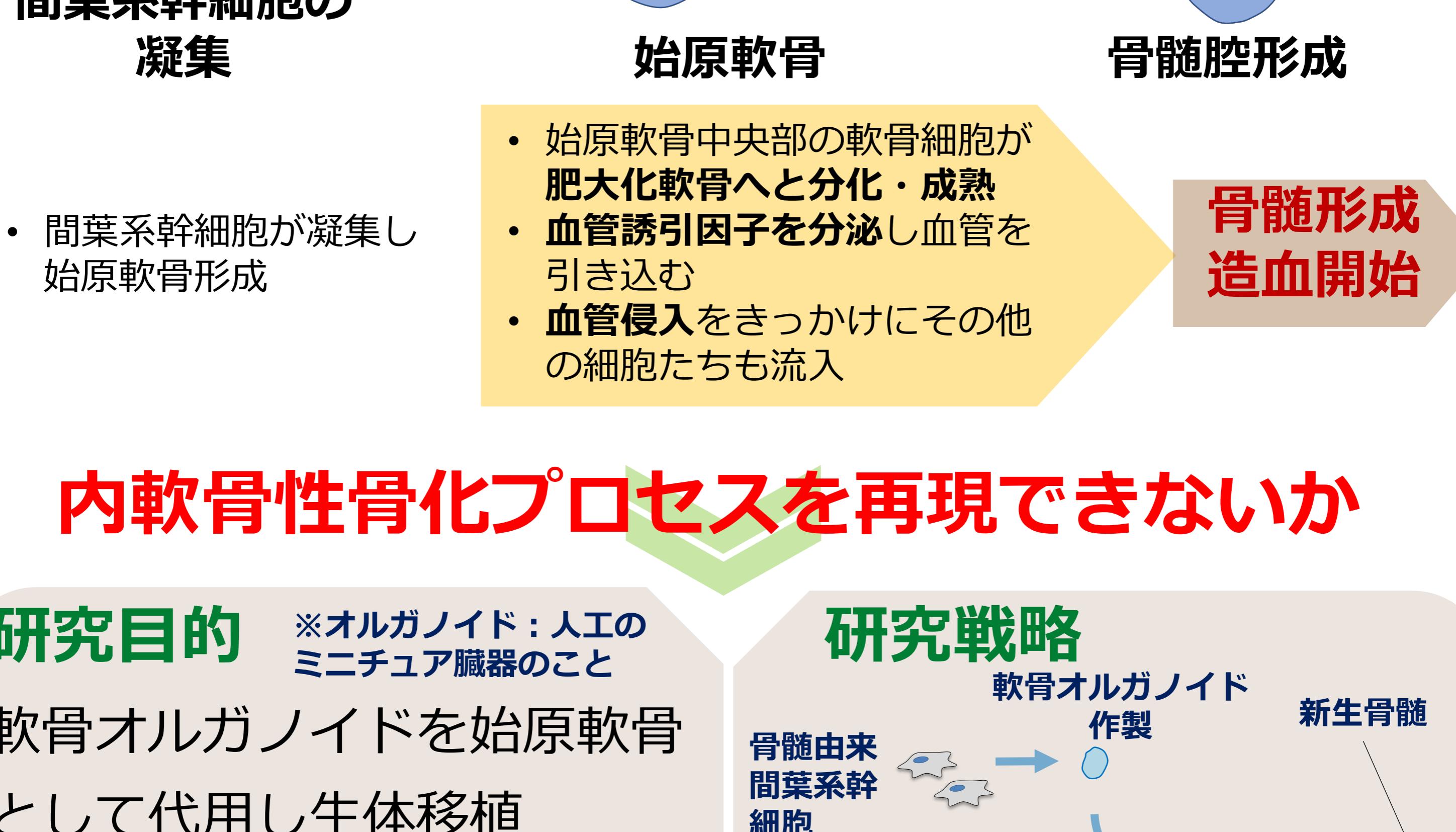
◆ 骨髓不全症患者への新たな治療戦略の発案

◆ 造血能を補完する代替骨髓の造成

研究の背景

- 骨髓とは骨内に存在する**血球細胞の產生の場**として重要な臓器
- 骨髓は**内軟骨性骨化**という骨発生と共に生まれる

生体内での内軟骨性骨化プロセス



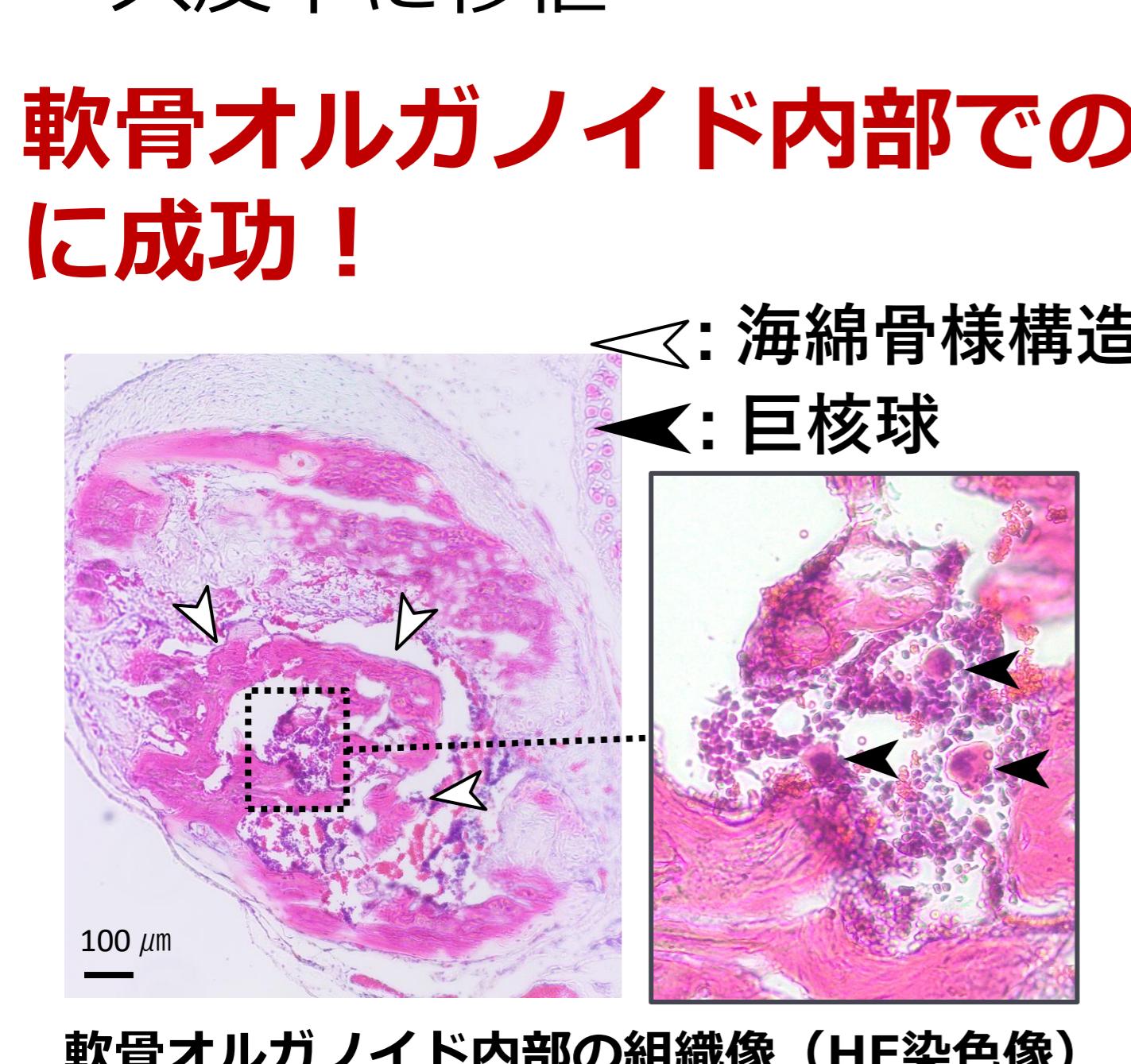
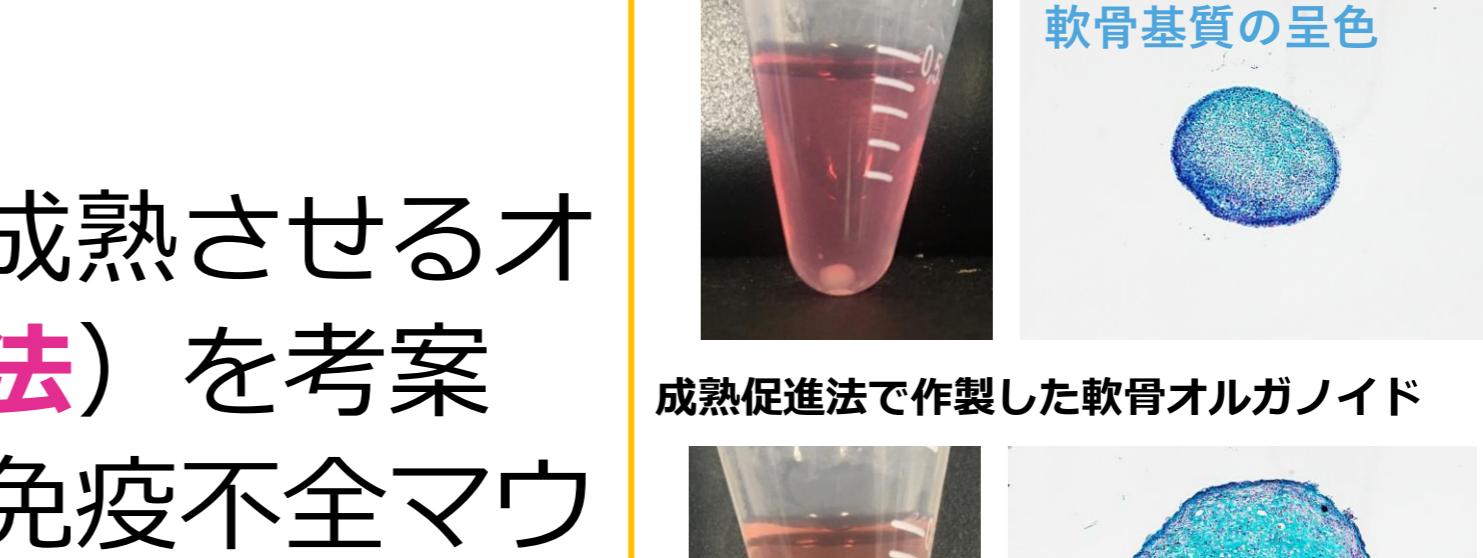
内軟骨性骨化プロセスを再現できないか

研究目的

※オルガノイド：人工のミニチュア臓器のこと

軟骨オルガノイドを始原軟骨として代用し生体移植
→内軟骨性骨化を模倣して
骨髓発生を誘導

研究戦略



将来的な展望

骨髓不全患者皮下に**新生骨髓を造設する**という新たな治療方法の模索

